

# 平成 26 年度 第 4 回新潟市環境審議会

## 議 事 概 要

1 日 時 平成 27 年 2 月 3 日 (火) 午前 10 時から

2 会 場 白山会館 (新潟市中央区一番堀通町 1-1)

3 出席者 別紙名簿参照

4 事務局 中澤環境部長、松田環境部次長、吉田環境部次長、三富環境政策課長 小林環境企画係長ほか

<p>&lt;配布資料&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次第</li> <li>○ 座席表／出席者名簿</li> <li>○ 資料 1：新潟市環境基本計画 (素案)「第 1 部 基本構想」</li> <li>○ 資料 2：新潟市環境基本計画 (素案)「第 2 部 施策の展開」</li> <li>○ 資料 3：新潟市環境基本計画 (素案) 目標一覧</li> <li>○ 資料 4：新潟市環境基本計画 (素案)「第 3 部 環境配慮指針」</li> <li>○ 資料 5：新潟市環境基本計画 (素案)「第 4 部 計画の推進」</li> </ul>
<p>&lt; 議 題 1 &gt;</p>	<p><b>第 3 回新潟市環境審議会の意見の反映等について</b></p> <p>【資料 1 及び資料 2 に基づき説明】</p>
<p>近 藤 委 員</p> <p>三 富 課 長</p>	<p>8 ページ (4) 生物多様性の保全について</p> <p>ここは施策の内容について説明するところであると思うが、当該項目においては他に比べて施策に関する記載が少なく感じた。内容の追記が必要ではないか。</p> <p>ご指摘のとおり施策の内容が不足しているので、修正させていただきたい。</p>
<p>近 藤 委 員</p> <p>小 林 係 長</p>	<p>16 ページ 環境の現状について</p> <p>「協働と学習で拓く環境未来」について、指標項目と評価とのつながりが見えにくいと感じた。</p> <p>評価と課題については、計画策定後、新たに実施した施策についても記載しているために、つながりが見えにくくなっていると思われる。つながりがわかるよう、記載内容を修正させていただきたい。</p>
<p>藤 堂 委 員</p> <p>三 富 課 長</p>	<p>2 ページ 文言の修正について</p> <p>2 ページ最後の行にある。「都市と田園が調和した持続可能な発展のもと、」とあるが、低炭素社会の実現に向けた具体的な内容、目的を示しているのであれば、「のもと、」ではなく、「のために、」などとした方がいいのではないか。</p> <p>ご指摘のとおり修正させていただく。</p>

<p>&lt; 議題 2 &gt;</p>	<p>新潟市環境基本計画（素案）目標の設定について</p> <p>【資料3に基づき説明】</p>
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	
<p style="text-align: center;"><b>循環型社会の創造について</b></p>	
<p>古島委員</p>	<p>8年後のまちの姿について、市民のリサイクル製品の購入、活用を促進する趣旨の内容を記載してはどうか。</p>
<p>吉田部次長</p>	<p>市の施策としては、3Rのうち、リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）の2つの推進を主眼に置いており、リサイクルの推進のみについて8年後のまちの姿に記載するのは難しい。</p>
<p>古島委員</p>	<p>リサイクル製品の製造にしても、使用者がいなければ行き詰まってしまうのではないかと思うので、リサイクル製品の利用を促進させる文言も必要ではないか。</p>
<p>三富課長</p>	<p>ご指摘の内容は、「第2部 施策の展開」への記載を検討する。また、「第3部 環境配慮指針」において、具体的な取組みとして記載させていただく。</p>
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	
<p style="text-align: center;"><b>低炭素社会の創造について</b></p>	
<p>菅井委員</p>	<p>もみ殻の燃料活用を目標にしているが、なぜ、もみ殻に限定したか。バイオマスエネルギーとした方が良いのではないか。</p>
<p>三富課長</p>	<p>バイオマスエネルギーの活用も必要な要素と考えており、現在も間伐材や松くい被害木などの活用を行っているが、もみ殻は本市で未利用の賦存量が最も多く、併せて田園資源のフル活用を進めている本市の方針と併せて、もみ殻の活用を指標として設定させていただいた。</p>
<p>菅井委員</p>	<p>指標への記載がもみ殻のみだと、8年間の取り組みが限定的に見えてしまうので、記載方法を工夫してはどうか。</p>
<p>三富課長</p>	<p>「もみ殻などのバイオマスエネルギーの活用」など、対象を幅広く捉えることができる内容に修正させていただきたい。</p>
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	
<p style="text-align: center;"><b>生物多様性の保全について</b></p>	
<p>菅井委員</p>	<p>近年、渡り鳥の飛来などによる様々な問題等が発生しているが、危機対策などに関する目標も必要ではないか。</p>
<p>三富課長</p>	<p>渡り鳥の飛来による鳥インフルエンザ等の問題を想定されていらっしゃるかと思うが、危機対策については、新潟県と連携しながら体制整備を行っており、庁内での体制整備も進めているので、当該項目については、あえて指標項目とはせず、このままとさせていただきたい。</p>

	<p><b>低炭素社会の創造について</b></p>
波多野委員	1日あたり新潟市自動車総トリップ数削減率について、市民には分かりづらいのではないかと。
三富課長	低炭素社会の実現に係る本市の課題として、家庭・運輸部門における排出量削減があり、運輸部門に関する施策として、公共交通の再構築、モビリティの低炭素化、自転車や徒歩で移動しやすいまちづくりを推進している。 これらの施策の成果指標として、マイカーでの移動距離削減を目標に設定しているが、表現について再度検討させていただきたい。
	-----
	<p><b>成果指標の達成状況について</b></p>
千葉会長	成果指標を設定後、実施状況についてはどのように追っていくか。
三富課長	6ページ下段「第1部 基本構想」の「5 計画期間」において記載のとおり、計画の実施状況について毎年報告することとしており、その際、当該指標の進捗状況についても可能なものは報告していくこととしている。
	-----
	<p><b>前計画の評価と指標項目の設定との関連について</b></p>
近藤委員	16ページの計画の評価と課題を見ると、「協働と学習で拓く環境未来」と「I 自然と人間とが共生する田園ふれあい都市の形成」について課題が多く残されていると感じている。次期計画の指標には、市民参加の状況がわかる指標が少なく感じるが、課題として示されている当該項目については、関連する目標を次期計画でも定めるべきではないか。
三富課長	今回の計画策定にあたり、現行計画の指標項目は、成果指標としては分かりづらいのではないかと考え、次期計画については、取り組みの成果が客観的にわかるような指標にさせていただいた。また、当該目標の達成に向け、市民、事業者の方に取り組んでいただきたい内容を第3部に定めることで、市民、事業者、市が一体となって取り組みを推進していくという構成にしている。
	-----
< 議題 3 >	<p><b>新潟市環境基本計画（素案）第3部「環境配慮指針」及び第4部「計画の推進」について</b></p> <p>【資料4及び資料5に基づき説明】</p>
	-----
	<p><b>55ページ「2 低炭素社会の創造」について</b></p>
池田委員	グリーン購入の推進に関連して、自社のグリーン購入はもとより、取引先にもグリーン化を求めている事例がある。これに関連して、「環境配慮活動に積極的な事業者から優先的に調達します」などの記載を加えていただきたい。
三富課長	いただいたご意見のとおり、追記させていただく。

	<p><b>50 ページ, 55 ページ 交通に関する取組みについて</b></p> <p>藤 堂 委 員 50 ページ「(3) 低燃費車への乗り換えや、公共交通機関の利用など、移動手段の低炭素化に取り組みます。」という記載について、低燃費車の乗り換えと、公共交通機関の利用との順序は逆にするべきではないか。また、具体的な取組み事例に低燃費車への乗り換えが入っておらず、中項目と小項目の整合性について再度確認が必要と考える。</p> <p>三 富 課 長 公共交通機関の利用に関する項目を先に記載させていただく。また、小項目についても再度確認させていただきたい。</p> <p>藤 堂 委 員 55 ページに記載の「新潟エコ通勤チャレンジサイトを利用します。」という文言について、企業に対して取組みを求めるということでいいのか。市民にもあてはまる取組みではないか。</p> <p>小 林 委 員 新潟エコ通勤チャレンジサイトについては、利用の働きかけを実施しているのが企業であるため、事業者の項目に記載させていただいているが、市民にもあてはまるか、所管課に確認の上、記載について検討させていただきたい。</p>
	<p><b>51 ページ 循環型社会の創造について</b></p> <p>波 多 野 委 員 (1) の記載内容について、記載内容が上から順序立てられていないため、読みづらくなっている。記載順の見直しをお願いしたい。 また、「料理を残さず食べ、」の表現について、再考が必要と考える。</p> <p>三 富 課 長 記載内容の順序、表現について再考させていただきたい。</p>
	<p><b>指標項目について</b></p> <p>原 田 委 員 前計画では市の取組みについての指標が多くあったが、次期計画では、ほとんど見えなくなっている。市の施策に関する指標は、目標の達成状況を量る上で必要なものと考えるので、目標に入れるかは別として、点検項目として残すべきではないか。</p> <p>皆 川 委 員 前計画の評価として、市民の参加が課題であるという評価があるにも関わらず、市民参加を増やす内容の指標が次期計画に出てこないのに不自然さを感じる。 新潟県においても、市民参加を促す施策を実施しているが、市民にとっては頭では分かっているけれども行動にまで移しづらいのではないかと感じている。 こうした状況においては、市民参加に関する指標項目は、やはり必要ではないか。 この計画の指標項目に入れるかどうかは議論が必要だが、少なくとも、前計画の課題を認識しながら、次の計画においても市民参加を実施項目として位置付ける必要があるのではないか。</p> <p>三 富 課 長 今回の計画策定にあたって一番念頭に置いたのは、市民、事業者の皆様実際に行動に移していただきたいということであり、そのためには、この計画の中身をいかに周知していくかがポイントであると考えている。 そのため、計画の概要版を来年度作成し、市民の取組みが効果につながりやすい省エネ関連のパンフレットとセットにして、コミ協などを対象にした出前講座を実施し、直接</p>

<p>小 林 係 長</p>	<p>市民へ取り組みをお願いしたり，市報などを活用して，市民が取り組む環境行動の事例紹介などについて複数月に分けて実施したりすること等も考えている。</p> <p>指標の設定について，今回お示しした指標は，目指す8年後のまちの姿の実現状況を図る成果指標であり，前計画の指標は取り組み指標であったため，今回の指標に含まれていない。市の施策に関する取り組み指標については，毎年発行する年次報告書の中で報告する予定である。今回の計画の中で定める指標としては，お示しした成果指標のみとしたいと考えている。</p>
-----	
<p>土 田 委 員</p>	<p><b>環境教育について</b></p> <p>環境配慮指針で，非常に細かい取り組みについても市民に求めているなかにおいては，環境教育の役割は非常に大きいと感じている。特に子どもへの期待というのは大きく，教育は将来的な環境問題への対策として非常に大きい要素であると感じている。</p> <p>成果指標に市民参加の項目が出ないのはいいが，引き続き施策を推進していただきたい。</p>
<p>小 林 係 長</p>	<p>環境教育と協働の推進については，施策の土台として位置付けており，今後も施策を推進していきたいと考えている。</p> <p><b>【議事終了】</b></p>